

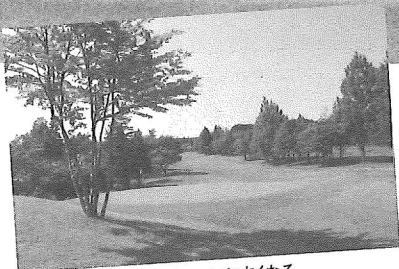
COURSE

時間を有効活用できる！ 9ホールプランが続々登場

ゴルフには行きたいけれど、丸一日つぶれてしまうのは厳しい。そんなゴルフに朗報だ。鹿沼72カントリークラブ（栃木県）が

今年1月から『9ホール会員』という新規会員制度をスタートさせた。

この会員制度は入会金1万円と月会費5000円（ともに税別）で、平日に限り同CCの富士コ



9ホールなら手軽にプレーしやすくなる
(写真は鹿沼72CC)

ース9ホールをプレーフィ無料（利用税&保険料別）でラウンドできるといふもの。予約に空きがあれば制限はなく、月に何度でもラウンドすることができる。

「健康維持やダイエットを目的とした人に、気兼ねなく楽しんでいただくために新設しました。また、ゴルフはハードルが高いといわれるので、手軽に楽しんでもらいたいという目的もあります。レンタルクラブも用意していますし、プレーしていただく富士コースは45ホールある中でも比較的なだらかです。平日は『9ホール会員』が主となるので、スタート時間の間隔にゆとりを持たせるなど、初心者の方でもリラクセスして回っていただけるように

しています」(鹿沼グループ 本部・荒川磨理さん)

またアコーディア・ゴルフでも1月10日から茨城県の5コースで『9ホールプレープラン』を開始した。通常ハーフラウンドは早朝や薄暮プレーが一般的だが、このプランは10時から13時のスタートとなっている。これは日中でないと時間が取れない人や、結婚・出産を境にゴルフをやめてしまった女性が、子どもの通学時間などを利用してプレーできるように、と考えられている。

丸一日空いていなくてもゴルフができる。ユーズアのライフスタイルに合ったゴルフプレーの提案が、今後も増えていきそうだ。

(本誌・齋藤由依)